

- 問1 聖武天皇が鎮護国家の思想に基づき、国の安泰を願って実施した具体的な政策の組み合わせとして正しいものはどれですか。 （2021年 沖縄県公立入試 類似）

1. 三世一身の法による土地私有の公認と、班田収授の徹底

2. 藤原京から平城京への遷都と、律令の完成

3. 全国への国分寺・国分尼寺の建立と、東大寺での大仏造立

4. 遣唐使の派遣による唐の文化の導入と、仏教の禁止
- 問2 奈良時代、政府は地方の実情を把握し統治に役立てるため、各国の国司に土地の様子や産物、伝承などをまとめて報告するよう命じました。このように、当時の地方の自然や社会を知るための重要な手がかりとなっている地理書を何といいますか。 （2023年 静岡県公立入試 類似）

1. 万葉集

2. 風土記

3. 古事記

4. 日本書紀
- 問3 律令制度において、班田収授法に基づき、戸籍に登録された6歳以上のすべての人々に政府から一生の間与えられた土地の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。 （2021年 山口県公立入試 類似）

1. 口分田

2. 私田

3. 公田

4. 位田
- 問4 ある歴史資料において、唐の僧である鑑真の没年が西暦763年と記述されていた。この時期は何世紀にあたるか。 （2019年 北海道公立入試 類似）

1. 9世紀

2. 8世紀

3. 7世紀

4. 6世紀
- 問5 かつての税制を知る手がかりとして、伊豆国から都まで運ばれた荷物に付けられていた木製の荷札が見つかっています。この荷札には特産品である「鯉節」を納めた記録が残っていますが、このように地方の産物を都へ届ける税の仕組みについて正しく述べたものはどれですか。 （2016年 山形県公立入試 類似）

1. 主に成人男性に課せられ、各地の特産物を都まで運んで納める義務。

2. 都での労役の代わりに、決められた長さの布を都へ納める義務。

3. 収穫した稲の約3%を、それぞれの国にある倉庫へ納める義務。

4. 年間60日を限度として、国司の命令で地方の土木工事などに従事する義務
- 問6 奈良時代、聖武天皇の時代を中心に栄えた文化について、仏教の影響を強く受け、唐の文化やシルクロードを経由した西アジアなどの影響も取り入れた、国際色豊かな文化の名称として正しいものを選びなさい。 （2024年 埼玉県公立入試 類似）

1. 弘仁・貞観文化

2. 飛鳥文化

3. 天平文化

4. 国風文化
- 問7 710年に現在の奈良県に遷都された平城京は、当時の東アジアにおいて強大な影響力を持っていたある国の都をモデルに設計されました。そのモデルとなった国の名前と、都の名称の正しい組み合わせを選びなさい。 （2024年 岐阜県公立入試 類似）

1. 唐の長安

2. 唐の洛陽

3. 隋の長安

4. 隋の大興城
- 問8 奈良時代、政府が一般の人々への布教を制限していた中で、民衆の間で仏教を広めるとともに、橋や道路、ため池の建設といった社会事業を行い、多くの人々の信頼を得た僧侶は誰ですか。 （2019年 佐賀県公立入試 類似）

1. 日蓮

2. 雪舟

3. 行基

4. 空海
- 問9 東大寺の正倉院には、聖武天皇ゆかりの品々のほか、西アジアやインドを起源とする文様が施された楽器や宝物が数多く納められています。このように、当時の日本に国際色豊かな文化がもたらされた背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2020年 岩手県公立入試 類似）

1. 平清盛が日宋貿易を推進し、宋の貨幣や香料とともに異国の文化が伝わったため

2. 足利義満が勘合貿易を行い、明から禅宗の影響を受けた宝物を持ち帰ったため

3. 遣唐使によって、聖徳太子が大陸の進んだ仏教工芸品を大量に輸入したため

4. 遣唐使によって、大陸の広大な交易網を通じて集まった品々や文化が流入したため
- 問10 奈良時代、日本の僧からの要請を受け、遣唐使の船を利用して5度の渡航失敗や失明という苦難を乗り越えて来日した唐の僧侶は誰ですか。来日後は正式な仏教のルールである「戒律」を伝え、後に唐招提寺を建立しました。 （2026年 茨城県公立入試 類似）

1. 最澄

2. 行基

3. 空海

4. 鑑真
- 問11 律令制度のもとでは、農民に対して「租・調・庸」などの重い負担が課されていました。万葉集に収められた山上憶良の「貧窮問答歌」には、里長（さとのおさ）が税の取り立てにやってきて、厳しい声をあげる様子や、衣類も満足にない中で子供たちが泣きつく悲惨な生活が描かれています。当時のこうした負担の内容について、正しく述べたものはどれですか。 （2016年 福岡県公立入試 類似）

1. 「惣」と呼ばれる村の自治組織が作られ、村全体で一括して年貢を納める仕組みが取られたが、凶作の際には免除された。

2. 口分田の収穫から一定割合の米を納める租のほか、地方の特産物を納める調、都での労働の代わりに布を納める庸などが課された。

3. 国民の義務として「小学校」への就学が命じられ、その教育費を捻出するために、米ではなく現金で納税することが義務付けられた。

4. 近隣の5軒を「五人組」として組織し、税の納入や犯罪に対して連帯責任を負わせることで、確実な徴収が行われた。
- 問12 奈良時代には、戸籍に登録された人民に対して土地を貸し与える「班田収授法」が行われていました。この制度の基盤となった、すべての土地と人民は国家（天皇）のものであるとする基本的な考え方を何といいますか。 （2015年 岐阜県公立入試 類似）

1. 封建制度

2. 検地

3. 公地公民

4. 地租改正
- 問13 古代の律令国家が実施した軍事制度において、主に東国の農民が徴兵されて九州北部の警備にあたった「防人（さきもり）」について、その役割や背景を説明したのとして正しいものを選びなさい。 （2025年 岐阜県公立入試 類似）

1. 白村江の戦いでの敗北後、唐や新羅の侵攻に備えるために大宰府などの要所に配置された

2. 律令制度が崩壊したあと、地方の武士団が領地を守るために自主的に結成した

3. 平安時代に地方の治安が乱れたため、有力な農民の子弟が都の警備のために組織された

4. ロシアの南下に備えるため、北方の防衛と土地の開拓を兼ねて配置された
- 問14 律令国家において、成人男子の大きな負担となった税制のうち、各地の絹や布、あるいは魚や塩といった特産物を都まで運び、中央政府に納めるものを何といいますか。 （2025年 福岡県公立入試 類似）

1. 庸

2. 調

3. 租

4. 雑徭
- 問15 律令国家が確立された後、政府は支配地域をさらに広げるために東北地方への進出を強めました。9世紀初め、桓武天皇によって征夷大將軍に任命され、蝦夷の軍事指導者であったアテルイを降伏させるなど、北方の支配拡大に大きく貢献した人物は誰ですか。 （2019年 徳島県公立入試 類似）

1. 足利尊氏

2. 坂上田村麻呂

3. 北条時宗

4. 中大兄皇子